



「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」の一本化について

大芸祭・障芸祭の名称一本化について、障害者の参加を後退させることのないよう、また、障害者をはじめとする多くの方々が対象の芸術祭であることを表す名称となるよう、現在名称の検討を行っているところ。

【検討案】 ※現在検討中の案です。

名称検討にあたって、ご意見をいただいた先生方

<専門家>天理大学 非常勤講師 八木三郎先生

帝塚山大学 心理学部 講師 式部陽子先生

<コンセプト> 障害者大芸術祭との一本化であることから、当然に障害者を対象としていることを表すものであるとともに、若年層から年配の方々などあらゆる人に参加いただき、楽しんでいただくこととする当初からのコンセプトをより強調できるような名称にする。

<名称案>「奈良県みんなの大芸術祭」

「奈良県大芸術祭 ～みんなでアートを楽しむ～」

「奈良県大芸術祭 ～みんなをつなぐアート～」

「奈良県大芸術祭 ～あらゆる人をアートでつなぐ～」